



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No 26

32 0771(62)3249

新春を迎え皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年も障害を持つ人達の健康を守り生きる力を培うための取り組みを進めていきたいと考えております。どうぞよりいっそうのご支援、ご指導をお願いいたします。

所長 杉山俊夫

あけましておめでとう
ございます。

園部保健所所長

東 あかね



丑年となりました。年の流れは変わらぬのに、年が明けると気分一新、皆様がそれぞれ、新しい気持ちで新年を迎えられたことと存じます。亥年の阪神大震災、子年の病原生大腸菌O157による食中毒事件と、このところ日本、とりわけ関西における悲しい事件が相次ぎました。家、家族、そして命を失った方の悲しみや無念は時が経ってもなお、癒し難いものがあります。もう、それらの方々にとって今年も、取りわけ良い年であってほしいと願います。また不幸にしてはならぬ犠牲を無に

「どうして、私がこのような目に会わねばならないのですか。」人は不幸に遭遇したとき、まずそう考えます。また、人の不幸を見ると、「私でなくて良かった。」と思えます。今からちょうど百年前の一九一七年に、本邦初の女性新聞記者となった丹羽もと子(一八七三—一九五七)はこのように書いています。「私達は災難、病氣などによる悲しみを皆でしっかりと分担し、全体的なものと深く考えることができれば、不幸にして倒れた人にも真の尊敬と同情とを持つことができ、自分がそれ

に当たったときにも負うべき荷物を負ったのだと心から分かるはずですよ。○人に一人の割合で発生すると言われています。その原因はまだはっきりとは解明されておらず、どんな人でも精神障害を持つ可能性があるそうです。そう考えると、その一人を残りの九人が支えていく必要があることが分かります。しかし、現在はその九人のほとんどが無視、阻害、差別することによって精神障害の方には病気に加え、社会的に不利に苦しめられていきます。病気を治す良い薬は社会の偏見と差別をなくしていく薬を探していく

ましよう。先日、共同作業所を訪ねてまいりました。それ以降、これまで何気なく捨てていたお菓子の箱を簡単に捨てられなくなりました。安い工賃で黙々と働かれています。その働きに浮かびます。その働きに感謝するとともに、精神障害の方の働く場が増え、現在日本の精神病院に入院中の三四万の方をできるだけ多く地域社会の中に迎えられるよう、一人ひとりが力を発揮していくことを願わずには



行事・レクリエーション

- 十月十七日 日帰りバス旅行 滋賀県の西堀榮三郎記念館、マイナス二十五度の寒さを体験しました。竜王タイハツ工業、車の出来る行程を見学しました。工場のロボットの正確さに驚きました。
- 十月二十三日 ソフトボール大会 保津町グラウンドで桜ヶ丘クイーンズと試合
- 十一月四日 大文字登山 登りました。京都市内を一望し、とてもさわやかな気分でした。
- 十一月八日 第一回精神障害者スポーツ大会

参加者全員張り切ってきました。十一月八日 南丹看護学院学院祭 模擬店、バザーと半日楽しみました。十二月六日、十一月十二日、十一月十三日、十一月十四日、十一月十五日、十一月十六日、十一月十七日、十一月十八日、十一月十九日、十一月二十日、十一月二十一日、十一月二十二日、十一月二十三日、十一月二十四日、十一月二十五日、十一月二十六日、十一月二十七日、十一月二十八日、十一月二十九日、十一月三十日

大の字でスープを 山口雅典 申し込み秋晴の下、私達園部作業所登山隊は、銀閣寺経由で大文字山を目指しました。コースとして、そうきつくなく、森林浴を楽しみながら頂上へ。大の字のまん中に八無事到着。本日のメインは、これから山の頂でお湯を沸かして、スープを飲みたい。Iさんの夢がやっとなうのです。携帯用コンロの火をじっと見つめるIさん、ドキ

クッキー販売報告 通所授産施設マルベリ工房さんの協力をいただき、昨年の十一月より冬のボーナス支給のため、マルベリクッキーの販売に取り組みました。いろいろの団体、多くの方に、おかげさまで、みなさまのおかけで、売れまして、一つ残さず完売いたしました。これによる純利益は二十三万となり、通所の人達へのボーナスは過去最高の支給額となりました。ありがとうございます。心からお礼申し上げます。

下記の団体の方々に協力いただきました。園部町振興局、同保健所、同役場、園部町社会福祉協議会、和知町社会福祉協議会、八木町社会福祉協議会、瑞穂町社会福祉協議会、同保険センター、園部町婦人会、くわの、園部町小学校、亀岡保健所、丹波町地域福祉、八木町役場、いずみ、上条紙工、共栄印刷、あつこ電子、かしの木寮、こひつじ苑、京大、れいん房、寿家、亀岡レソタカ、その他個人の方々。

ソフトボール交流会
桜ヶ丘クイーンズ

松井裕子

去る十月二十二日、亀岡保健グラウンドに於いて、恒例のソフトボール交流「会」が開催されました。参加者は、園部共同作業所チームと桜ヶ丘クイーンズの二チームで行われ、保津のグラウンドまで、長い道のりを園部から来ていただき、私ども誠に恐縮に思います。

私達、桜ヶ丘クイーンズも古い者がかなり抜け、少し古くなった者も五年か八年といった者が、わずかに三、四人、後は新しい者ばかり。

練習にもなかなか全員がそろわず、守備や試合形式の練習がなかなかできないなか、年二回のこのソフトボール交流会、皆さん真剣で、また、生き生きとした顔、心地よき汗、私達もとても楽しませていただきました。

ここ最近、園部共同作業所の皆さんとの試合には、「負け」ということが続いていたなか、今回の試合は、久しぶりに勝つことができました。私達は大変嬉しく思っております。また、ソフトボールを通じて、人と人とのふれあい、かとも大切であることを考えさせられました。以前のクイーンズから思えば、パワーは少し衰えてきましたが、この

ような私どものようなチームでよろしければ、こちらこそ今後とも、よろしくお願いたします。そして、今後ともソフトボール交流会が、長きに渡り継続されますように願っております。

追伸
桜ヶ丘クイーンズに新入部員を……

心よりお待ちしております。心当たりの人がおられましたらご連絡ください。

大成功の
ステンダグラス展

去る十二月六日、十一日の間、亀岡のギャラリイ夢創庵にて、当作業所の木下先生のス滕ダグラス展が開催されました。先生のご好意により、会場のスぺースを少し削いでいただき、作業所の製品も、苦心の作を見てくださいます。この展覧会、職員は驚き、作業所仲間も、ギャラリイのお客さん、目が輝き、とにかかく師走の珍事。今までの自主製品のバザーにおける販売記録をあっさり塗り替えてしまいました。夢創庵の西田様には大変お世話になりました。

日帰り旅行について

朝早く起きて、時間が待ち遠しく感じながら、バスに乗り、目的地に向かった。西郷三郎記念館についたのは十一時頃。だいたいいくつかの探検家の肖像があった。とても良く描けていて、生々とした。マイナス二十五度の体験もあつたが、自分には、体をあまり冷やすのはいけないと医者に言われたから、ひかえた。残念だった。先生どうでしたか？と、聞くほど好奇心にさそわれた自分でした。昼食をとり、近くの食堂でいた時間に十分間に合うほどバスは一路ダイハツの工場に向かった。そこでは、映画も楽しい気分にはさせられながら、案内役の説明を聞きながら、現場の作業の様子を見学できたこと、本当に良かった。現場の作業の様子を見学できたこと、本当に良かった。現場の作業の様子を見学できたこと、本当に良かった。



今回の作業紹介は、蓋しめです。出来上がった製品を包装する前に、もう一度点検しながら蓋をして包装しやすいために、種類は数十種類もあり、各々中に入れる仕切りも異なっています。縦横区別しにくいものもあり箱の形や部品は正しく入っているか、汚れないかチェックしながら手際よく蓋をしていくのは結構根気がいります。それを一手に引き受けているのはNさんです。Nさんに蓋しめについて聞いてみました。

- 寄付金・寄贈品
(一〇月一五日〜一月五日)
- 寄付金
 - 園部町婦人会
 - 日吉町社会福祉協議会
 - 山本和生
 - 和知町社会福祉協議会
 - 瑞穂町社会福祉協議会
 - 寄贈品
 - 河合 櫛 菓子
 - 城島幹夫 缶詰、お茶、
 - 山本きみえ キーウイ
 - 夢創庵 西田邦子 菓子
 - 塚脇君子 ラーメン一箱
 - 桜ヶ丘子供会 菓子
 - 和知町社会福祉協議会
 - いずみや 菓子
 - 浅草浩一 菓子
 - 園田義次 コーヒー詰め合わせ
 - 明田履物店 靴
 - 園部町 タオル

編集後記
昨年は国民の信頼を裏切る特別養護老人ホームを巡る汚職事件、エイズ薬害問題など大揺れでした。今年はいよいよ